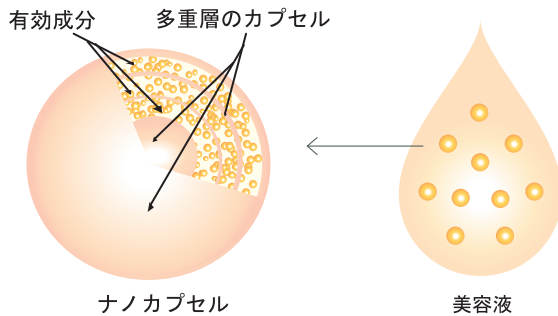


テクノロジー

・新浸透技術「ナノソーム」

新しいカプセル化技術「ナノソーム」は、近年一般化しつつある「リポソーム」よりもカプセルの安定性が高いため、肌中では壊れることなくしっかり浸透します。肌なじみが良く素早く浸透し、角質層にとどまります。またEGF(上皮細胞増殖因子)やFGF(線維芽細胞増殖因子)といった不安定な成分も安定させ浸透させます。



カプセル化のメリット

- ・浸透効率の向上
表皮(角質層)に対する浸透力が強く、有効成分を表皮の下部にまで届けることが可能。
- ・有効成分の安定化向上
皮膚上及び生体内で有効成分が分解するのを防ぎ、さらに理想的な濃度で長時間保持され、効果を長時間持続させることが可能。

	リポソーム (既存技術)	ナノソーム (新浸透技術)
成分	Phospholipids	DAG-PEG Lipid
浸透効率	10	10
カプセル化効率	~55%	~90%
生産性	悪い	良い
安定性	悪い	良い

・ハイドロゲル

ハイドロゲルは医療分野においても薬の徐放に使用されており、安全性の高い成分です。このハイドロゲルにEGF、FGF、KGFなどのグロースファクターを浸みこませると、分子間の相互作用により取り込まれて安定化し、さらには徐々に放出(徐放)させることができます。つまり、単にグロースファクターを配合した状態と異なり、水分や熱、皮脂などの影響を受けずに、長時間効果を発揮させることができます。

■徐放化イメージ

